



編集機能



他メディア紹介



地域連携



名古屋グランパス

中日新聞社・中日スポーツが写真展に協力！報道写真を活用しクライアントニーズに対応

「丸栄のあゆみ パネル展」～丸栄と地域の歩み 写真展～ ガンバレ！日本代表！「ワールドカップの軌跡」写真展

中日新聞社広告局では、新聞+aの展開として、報道写真を活用した写真展の開催や、協力を行っている。今年6月をもって閉店する丸栄では、5月17日より最後の記念催事として歴史や思い出を振り返る企画「丸栄のあゆみ パネル展」を実施中。中日新聞社は、丸栄の報道写真データを約1,000点所有しており、これをパネル化し展示する事で催事に協力をした。パネル展のうち、「丸栄と地域の歩み 写真展」が中日新聞社提供によるもので、昭和22年から今年のものまで38点の写真をピックアップし、時代の流れに合わせて展示。どの写真からも丸栄の賑わいやお客様の笑顔溢れる様子が伝わり、来場者は興味深そうに見入っていた。パネル展の様子はNHKや東海テレビのニュースなどにも取り上げられており、地域に愛された老舗百貨店の最後のイベントに花を添えられたのではないかなと思う。

一方、豊田スタジアムでも写真展を実施した。5月20日はW杯休み直前の試合で、盛り上げ企画として写真展や山口素弘氏のトークショーなどが予定されていた。グランパスから相談があった当初は中日スポーツ過去紙面をパネル化する想定だったが、大規模な国際大会では記事の権利が社外に及んでおり、社内で完結させることが難しいことがわかった。一時は写真展そのものの実施が危ぶまれたが、共同通信から写真を購入し、中日スポーツ記者に新たにキャプションを書いてもらうことでオリジナルの写真展を実施することができた。記者と営業の距離感が近い中日スポーツならではの連携であったと思う。当日は来場者向けに写真パネルプレゼント応募用紙を300枚用意していたが、開始直後に無くなるなど大変盛況であった。

新聞社の所有する膨大な情報は上手く活用ができれば大きな強みになると感じた。また、報道のネットワークを活かした独自の提案ができるのも、中日新聞・中日スポーツならではの。今後もこの資産を地域に還元し、クライアントニーズに応えられる企画を展開していきたい。

名古屋本社 スポーツ部 松井元夢・井手翔一郎

「丸栄のあゆみ パネル展」開催中!!
丸栄7階特設会場にて 6月30日まで



▲「丸栄と地域の歩み 写真展」会場の様子。



▲展示された写真の一部。
昭和54年10月11日、当時流行のローラースケートを販売。



▲閉店セールとパネル展の告知。
(5月16日付 中日スポーツ)

丸栄での写真展の様子は、
中日新聞ほか、NHKや東海
テレビのニュース等で報道。



5月18日付中日新聞朝刊 地域経済面▲

丸栄 閉店セール始まる

05月17日 12時48分



6月いっぱい閉店する名古屋の名店百貨。丸栄で、17日から閉店セールが始まりました。17日から「さよならセール」と称したセールが始まり、着物やドレスなどの着衣を販売するコーナーは当日での販売を申し込みに来た方々にぎわいを見せていました。

また、歴史を振り返る企画も始まり、店員の制服や昔の写真が展示され、訪れた人たちは懐かしそうに見入っていました。丸栄は、6月いっぱい閉店し、その後は周辺のビルを造る新たな商業施設に生まれ変わる予定です。

名古屋市内から訪れた女性は「子どもの頃から訪れた懐かしいある百貨店であって特別な気分でした。商品は本当にさみしいです」と話していました。

丸栄の広報担当、山中幸生さんは「最後の最後までお客様として関わってほしいと思っています。ご来店に感謝です。多くの方に来てほしい」と話していました。

閉店セールは最後の営業日となる6月30日まで行われます。

▲5月17日のNHK東海ニュースにて放送
(画像は、NHK東海NEWS WEB)

「ワールドカップの軌跡 写真展」
豊田スタジアムにて 5月20日開催



▲共同通信の報道写真に、中日スポーツ記者がキャプションをつけました！

